

らいぶらりい ～中学生～

2026 年夏号
NO. 225

発行: 今治市立中央図書館

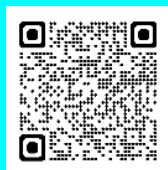
〒794-0015 今治市常盤町5丁目203番地2

TEL(0898)32-0695

URL <http://www.library.imabari.ehime.jp>

E-mail fosyokan@minos.ocn.ne.jp

図書館 HP



Instagram



X



この夏、なに読む？

夏休み、涼しい場所でのんびり読書を楽しんでみませんか？

今回の「らいぶらりい」では、夏の読書にぴったりの小説を紹介します。

この夏、みなさんがお気に入りの一冊と出会えますように。



『夏の朝』

本田 昌子／著
木村 彩子／画
2014年 福音館書店

取り壊されるのを待つばかりとなった祖父の家。庭の蓮の花が開くとき、少女は時間を超え、かつてそこで暮らした人々の想いをたどる旅をする。懐かしくて、あたたかいファンタジー小説。

美しい表紙も
必見！



『夏の庭』

湯本 香樹実／著
2001年 新潮社

「死」について知りたいと思ったぼくたちは、近所の一人暮らしのおじいさんを見張り始めるが…。3人の少年と孤独な老人のかけがえのない夏を描いた一冊。

アメリカが舞台の
きらきらの夏休み。



『トモ、ぼくは 元気です』

香坂 直／著
2006年 講談社

中学受験を控えた小学6年生の和樹。障害を抱える兄のトモをめぐって家で問題をおこし、夏休みのあいだ祖父母の家に預けられることに。大阪の下町商店街を舞台に、少年の成長を描いた物語。



『夏の魔法』

ペンダーウィックの四姉妹』

ジーン・バーズオール／作
代田 亜香子／訳
2014年 小峰書店

夏の休暇をコテージで過ごすことになった四姉妹。広大な庭、宝ものがいっぱいの屋根裏部屋、すてきなサマードレス…。個性豊かな四姉妹たちのひと夏の冒険を描いた物語。

おいしいような
韓国料理が登場。



『リマ・トウジュ・リマ・ トウジュ・トウジュ』

こまつ あやこ／著
2018年 講談社

マレーシアからの帰国子女の沙弥は、延滞本の取り締まりで有名な「督促女王」に呼び出され、一緒に「ギンコウ」に行くことに。中2の主人公が短歌との出会いを通して成長していく、爽やかな青春小説。



『チェリーシュリンプ』

わたしは、わたし』

ファン・ヨンミ／作
吉原 育子／訳
2020年 金の星社

学校の課題がきっかけで、仲よしグループから仲間外れにされた中2のダヒョン。彼女は友人関係を見つめなおし、自分らしく生きるという思いを強めていく。韓国の10代女子の日常を描いた一冊。

同著者の『この世界の片隅に』
もオススメ。



『夕風の街 桜の国』

こうの 史代／著
2004年 双葉社

現在に至るまで、人々の日常に影を落とし続ける原爆。広島への原爆投下から10年後と現代を生きる2人の女性を通して、原爆のその後を描いた漫画。



『光のうつしえ』

広島 ヒロシマ 広島』

朽木 祥／作
2013年 講談社

原爆投下から25年目の広島が舞台。美術部の希未や俊たちは、文化祭展示で、周りの大人たちが体験した原爆の日の話を聞き、それを作品にすることに。



『快晴フライング』

古内 一絵／著
2011年 ポプラ社

主将を交通事故で亡くし、廃部の危機にさらされる弓が丘第一中学水泳部。代表選手の龍一は水泳部を再建するため、ダメダメ部員たちとメドレーリレーでの大会優勝を目指す。笑いと涙の青春小説。

ご来館の方にも
もちろん「100
周年記念しおり」
プレゼント!

100周年インスタグラムは
こちらから →
イベント情報など毎日投稿中。
ぜひチェック、フォローしてね!!



#今治市立図書館
100周年おめでとう

ぜひ遊びに来てね~!!

8/8土・9日
(8/7は前夜祭)



今治市立図書館開館100周年記念事業

今治図書館まつり

今治市立図書館開館100周年を記念して、今治図書館まつりを開催します。

■場所：今治市立中央図書館

8/9日 「1日ず〜っと上映会」

中高生におすすめの映画を上映
「カノジョは嘘を愛しすぎて」など

8/8土・9日 「フィルムがけ体験会」

お気に入りのうちの本にフィルムを
かけてみませんか。

他にも、スタンプラリー、キッチンカー、カフェコーナーなど、たくさんの楽しいイベントを企画しています。スタッフ一同お待ちしております。

